

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2019-37710 (P2019-37710A)

【公開日】平成 31 年 3 月 14 日 (2019.3.14)

【年通号数】公開・登録公報 2019-010

【出願番号】特願 2017-164190 (P2017-164190)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 5 月 17 日 (2021.5.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が流下可能な遊技領域を前面に有する遊技盤と、
前記遊技盤に重ねられ、遊技球が流下可能な球流下路を間に挟んで対向する 1 対の流下
路構成壁と、を備えた遊技機において、
前記 1 対の流下路構成壁のうち互いの対向面に形成され、前記球流下路を流下する遊技
球と衝突可能な複数の衝突突部と、
一方の前記対向面のうち前記球流下路の下流側の端縁に設けられ、下流側へ向かうにつ
れて他方の前記対向面から遠ざかるように傾斜する傾斜部と、を有し、
複数の前記衝突突部のうち最も下流側に配置される前記衝突突部は、前記他方の対向面
に形成されて前記傾斜部と対向する、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

第 1 の手段は、遊技球が流下可能な遊技領域を前面に有する遊技盤と、前記遊技盤に重
ねられ、遊技球が流下可能な球流下路を間に挟んで対向する 1 対の流下路構成壁と、を備
えた遊技機において、前記 1 対の流下路構成壁のうち互いの対向面に形成され、前記球流
下路を流下する遊技球と衝突可能な複数の衝突突部と、一方の前記対向面のうち前記球流
下路の下流側の端縁に設けられ、下流側へ向かうにつれて他方の前記対向面から遠ざかる
ように傾斜する傾斜部と、を有し、複数の前記衝突突部のうち最も下流側に配置される前
記衝突突部は、前記他方の対向面に形成されて前記傾斜部と対向する、遊技機である。